

令和6年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日

施 設 名	多胡記念公園
指定管理者	(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団 理事長 金子 勝
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の統括管理及び庶務

慈緑庵の開館状況：

毎週月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日

9：00～20：30開館

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	令和6年度 利用者数	令和5年度 利用者数	増 減	備 考
慈緑庵	3, 7 5 9 人	3, 5 4 2 人	+ 2 1 7 人	書院利用者も含む

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常的な業務：園内のパトロール及び清掃業務、機械警備業務 年間を通じ実施

施設保守点検：空調設備保守点検 年2回実施 その他公園施設等点検 年12回実施

その他管理：樹木及び花壇の管理業務 年間を通じて実施

害虫駆除業務 年3回実施 樹木剪定作業委託業務 年7回実施

草刈作業委託業務 年3回実施

地域自治会と連携し、花壇の植栽、不法投棄や犬の糞放置などの防犯対策を実施

・事業の実施

(1) 教室ほか

事業名	開催日	対象	参加料	参加人数/定員
親子茶道体験教室	8/17 (土) 午前・午後	5歳以上 小学3年生 以下は保護 者同伴	700 円 (親子割) 1組 1,000 円	24 人/40 人
お茶会のための マナー教室	9/19 (木)	高校生以上	1,000 円	4 人/10 人

七五三写真撮影会	11/2（土）	どなたでも	無料	7人/なし
中央林間手づくりマルシェ呈茶席	11/24（日）	どなたでも	300 円	50 人/50 人
庭木の手入れ教室	2/13（木） 2/15（土）	高校生以上	1,000 円	4 人/10 人 4 人/10 人
はじめての茶道体験会	3/8（土） ①10：00～ ②11：30～ ③14：00～	どなたでも 小学3年生 以下は保護 者同伴	500 円	①7 人/8 人 ②9 人/8 人 ③6 人/8 人
和文化倶楽部 読書サロン	6/20(木) 8/22(木) 12/10(火)	和文化 倶楽部会員	無料	計 17 人/なし

（２）展示

事業名	開催期間
皐月（端午の節供）の室礼	4/28～5/9
文月（七夕）の室礼	7/4～7/17
節分の室礼	1/18～2/14
3月3日の室礼	2/27～3/13

【事業実施状況に関する補足説明】

施設利用者数は、令和5年度3,542人に対し、令和6年度3,759人と217人増加しました。これは、近隣小学校の児童が施設を利用し発表会等を行っており、4クラスの利用が増えたことが大きな要因と思われます。なお、その際の利用料については徴収しないことから収入には反映されません。

自主事業のうち、気軽にお茶が楽しめる呈茶（ていちゃ）席は、参加費が300円ということもあり、とても好評で毎回定員に達しています。最近では外国で抹茶が人気となっており、国内でも健康志向の高まりなどから注目されているようです。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	5,867,000 (5,867,000)	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生等の金額)	3,178,280 (2,921,181)
利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金)	1,495,820 (1,618,630)	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	3,876,213 (4,178,589)
その他収入 (自主事業・雑収入)	51,200 (43,100)	事業費 (指定管理者が自主事業を行っていく上で支出した金額)	116,294 (103,735)
収入計 (①)	7,414,020 (7,528,730)	支出計 (②)	7,170,787 (7,203,505)

収支決算	243,233 (325,225)
------	----------------------

カッコ内数字は、前年度決算額

【収支決算に関する補足説明】

- ・令和6年度の収支状況は、収支決算のとおり 243,233 円の黒字となりました。

(収入の部)

- ・利用料金収入は、令和5年度実績 1,618,630 円に対し、令和6年度は 1,495,820 円で 122,810 円の減収となりました(約 7.6%減)。建仁寺垣の一部破損に伴い、格式のあるお茶会開催等に影響が出た可能性があります。

(支出の部)

- ・人件費は、令和5年度実績 2,921,181 円に対し、令和6年度は 3,178,280 円で 257,099 円の増額となりました(約 8.8%増)。これは労務単価の上昇によるものです。
- ・施設管理費は、令和5年度実績 4,178,589 円に対し、令和6年度は 3,876,213 円で 302,376 円の減額となりました(約 7.2%減)。樹木剪定作業や害虫駆除業務の委託費を抑えた結果です。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和7年7月15日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・常設で設置してある意見箱や臨時で行ったアンケートで寄せられた結果では、9割の方から「とても満足」、「おおむね満足」という回答を得ていました。
また、自主事業（令和6年度7回）実施時のアンケートでは、参加者全ての方から「とても満足」または「おおむね満足」という回答を得ていました。
- ・茶道具について、季節限定で使用するお道具の貸し出しや利用者のニーズに対応した茶道具の購入を継続し、利用者からは好評を得ていました。
- ・花修景として実施している花を、茶花として利用者へ提供し、大変好評を得ていました。
- ・小学校の社会教育の一環として、茶道体験会、見学等（令和6年度5クラス）を実施し、参加児童から模造紙に感想をいただくなど好評を得ていました。
- ・以前と同様に、引き続き清掃・消毒を徹底し、衛生的な施設管理運営を行うことができました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・自主事業について、計画した6つの事業全てを実施し、大変好評を得ていました。
- ・季節の室礼（しつらい）展示を4回実施し、季節の花で床（とこ）飾りなどを行っていました。
- ・茶道利用促進のため、和文化倶楽部会員限定で読書サロンを3回実施していました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・管理運営マニュアルを基に効率的な管理運営を行っていました。
- ・日常の設備点検のほか専門業者による定期点検の実施や地域自治会と防災訓練を実施し、防犯・防災対策を強化しました。
また、不法投棄や犬の糞放置などの情報を自治会と共有し、連携して防犯対策に努めました。
- ・風水害が発生した際には、事後に園地などの見回りを迅速に行い、倒木を速やかに処理していました。
- ・建仁寺垣の破損に関しては、市に対し速やかに報告・要望がありました。
- ・仕様書（年2回草刈）以上の草刈を実施していました。
- ・枯損木（ミズキ1本）、支障木に対し適切な樹木管理を実施していました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・関係法令に基づく管理体制を遵守し、上級救命講習受講者等を適正に配置していました。
- ・庭園、公園緑地管理業務経験者もしくは技術を有するものを配置していました。
- ・新型コロナウイルス感染症が終息し、利用者数は当該感染症前に近づきつつあるなかで、安全な施設使用ができるよう効率的な公園内の維持管理や安全管理に努めました。
- ・この様に利用者ニーズを把握し迅速に運営に活かす仕組みや施設管理に必要な有資格者及び柔軟に危機管理体制を整えることができるなど、安定した経営が行えるノウハウを有しており、当財団における管理運営に支障がないものと判断できます。今後もより効率的な事業運営に努めていただきたいと考えています。